# 江戸文学と茶


『五色墨』の実像
——茶人・仙鶴の活動を視野に入れて——　楠元　六男　9

川上不白の俳諧とその時代　佐藤　悟　36

茶の湯と中興俳諧
——変容する文事と茶事——　藤田　真一　62

西鶴と茶　大木　京子　87

西鶴の茶文化
——『西鶴名残の友』巻五の六「入れ歯は花の昔」を中心として　石塚　修　111

# 江戸文学と書


印刷による書の再生
——『本朝名公墨宝』の刊行について——　山口　恭子　133

短冊の世界
——江戸期の蒐集と流通——　大内　瑞恵　135

芭蕉の書をめぐる提言
——筆跡の模刻出版——　船水　暢子　167

芭蕉の筆蹟について　田中　善信　189

221

# 江戸文学と美術


一蝶の文事と絵事
——芭蕉と其角と——　井田　太郎　243

与謝蕪村の絵画表現における俳諧的趣向
——重なり合い、補い合う、絵画と文学——　安永　拓世　273

文化の水脈としての『扇の草子』
——時代と領域を越える絵画・扇・歌——　安原　眞琴　298

狂歌と美術文化　小林　ふみ子　318

歌舞伎研究と絵画資料
——役者絵の効用をめぐって——　赤間　亮　336

# 江戸文学と仏教


仮名草子と仏教　和田　恭幸　359

冥府は現世（うつしよ）にあり　361
——地獄観の近世的変容——

永田調兵衛と西本願寺御蔵版　堤　邦彦　379

大典と六如　万波　寿子　402
——二人の僧侶詩人——

禅僧の語る仏教説話　堀川　貴司　429
——独庵玄光『護法集』を中心に——

最後に　西田　耕三　461

執筆者一覧　楠元　六男　484　486